

阪勇斗 Yuto Saka

JARTA SSrank

理学療法士（認定：運動器、スポーツ、切断）

JATI-ATI

主なクライアント

パラスノーボードナショナルチーム

主な実績

2014年～理学療法士として整形外科・病院に勤務

2022年 北京パラリンピック日本選手団トレーナー（パラスノーボード）

2024年 日本陸上競技選手権混成競技 大会トレーナー

2025年 パラスノーボード世界選手権 帯同

東京2025世界陸上競技選手権大会 トレーナー

きょうを大切にする

「今日・協・共・強・競・教・鏡・境・橋・郷」

“きょう”という言葉には、成長・つながり・挑戦を象徴する多くの漢字が含まれています。

- ・今日を大切に、目の前の選手と丁寧に向き合う
- ・協力し、共に響き合い、強くなる環境をつくる
- ・競い合い、学び合い、教え合う過程を重視する
- ・鏡となってフィードバックし、自己成長を支援する
- ・心と身体、過去と未来、人と人をつなぐ“橋”になる存在へ

病院勤務・遠征帯同・大会サポートなど多様な現場での経験を活かし、「即時的な変化」と「長期的な成長」の両立を目指して、リハビリテーション・コンディショニング・トレーニングに取り組んでいます。

専門領域

- ・メディカルリハビリテーション全般
- ・パラスポーツ
- ・スキー・スノーボードなどの冬季競技
- ・パフォーマンス分析・動作評価（ジャンプ、カッティングなど）
- ・関節別コンディショニング（膝・股関節・足関節・肩・体幹など）